

## 4章 まとめ

### 4. おわりに

CLT 現し仕上げに向けた接合部仕様の検討、各部納まり検討を行い、接合部試験ならびに CLT 耐力壁試験を行うための接合部仕様を決定した。接合部特性をもとに CLT 耐力壁の挙動や耐力を予測するために CLT 耐力壁端部引き抜き力抵抗用の金物ならびに接合具について接合部試験を行い、接合部特性のデータを収集した。この接合部特性をもとに耐力壁特性を予測し、耐力壁試験結果と比較すると、概ね予測した結果通りであった。また接合部試験によって様々な接合部仕様の特性を得ることができ、その接合部仕様と CLT パネルの組み合わせによって、耐力壁特性がどのように変化するか耐力壁試験により把握することができた。今後、CLT パネルの長所を發揮できる接合部仕様の検討に加え、接合部特性の把握により CLT 耐力壁の設計が可能となる設計手法の確立を行っていくこととしたい。